

5. 農村環境保全に向けた取り組み

5-1 取り組みに係る地域設定

施策展開にあたり、それぞれの環境保全の取り組みがより効果的となるよう、実情に応じた区域を設定します。

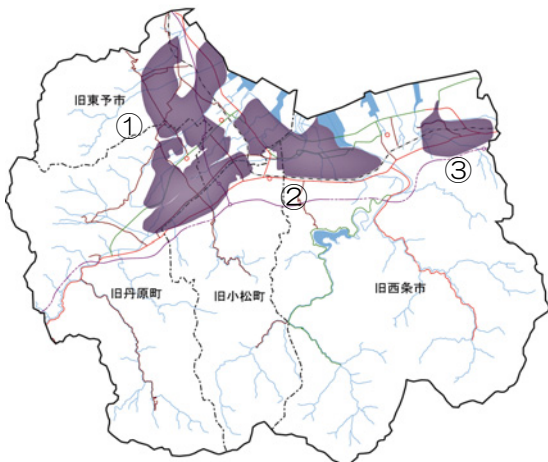
下表に各ゾーン（区域）の環境特性を示します。

表 5-1 環境特性表（1/5）

都市共生ゾーン					
					
地域区分		市街地近隣区域			
		①	②	③	
		円海寺・周布（北部）	南川（北部）	玉津・明神木・福武甲・大町・中西・古川	
自然環境	地形	低地平野	傾斜10° 前後の扇状地	低地平野	
	土壌	灰色低地土壌	黄色土壌	グライ土壌・粗粒灰色低地土壌	
	地質	完新統	完新統	完新統	
	植生	水田雑草群落	水田雑草群落・常緑果樹園・落葉果樹園	水田雑草群落	
	流域・河川	大曲川支流大川上流域・崩口川中流域	中山川支流大目川及び大谷川上流域	渦井川支流界谷川及び金剛院谷川流域・加茂川下流域	
	生物	代表的な動物：ムクドリ・アブラゼミ・アブラコウモリなど 代表的な植物：園芸種・ミクリ・オオバコなど			
社会環境	景観	水田域に宅地がスプロール的に進行	南部に中央公園が位置し緑に囲まれた景観となっている	水田域に宅地がスプロール的に進行	
	地域資源	東予産業学習館 東予図書館・郷土館	香園寺 中央公園	観音堂のふじ 武丈 西条神社	
	生活環境	道路整備が進み農地の宅地化が進行している	閑静な住宅街が形成されつつある	用途区域を中心に教育施設や公園が整備されている 「うちぬき」の水を利用した生活環境	
	生産（農業）環境	農業生産状況	宅地化の進行により、生産団地の形成は、困難 自家消費型の農業形態	宅地化の進行により、生産団地の形成は、困難 自家消費型の農業形態	宅地化の進行により、生産団地の形成は、困難 自家消費型の農業形態

表 5-1 環境特性表 (2/5)

田園環境ゾーン



地域区分		水田・畑緑地区域	水田緑地区域	水田・畑緑地区域
		①	②	③
		楠・実報寺・福成寺・旦之上（東部）・上市・河原津新田・三芳・高田・国安・新市・安用・高知・明理川・周布（南部）・願連寺・徳能・古田・久妙寺・高松・吉田・田野上方・北田野・長野・石経・北川・妙口（北部）・大頭・明穂	北条・広江・今在家・氷見（北部）・禎瑞・西泉・西田・安知生	飯岡

自然環境	地形	低地平野 傾斜10° 前後の丘陵・扇状地 河岸段丘形状	低地平野・新田干拓地	低地平野
	土壌	粗粒グライ土壌・グライ土壌・灰色低地土壌・細粒灰色低地土壌・粗流灰色低地土壌・褐色低地土壌・粗粒褐色低地土壌・黄色土壌	グライ土壌・粗粒グライ土壌	粗粒灰色低地土壌・黄色未熟土壌
	地質	完新統・粗流花こう閃緑岩・砂岩がちの砂岩泥岩互層	完新統	完新統・砂岩泥岩互層
	植生	水田雑草群落・常緑果樹園	水田雑草群落	水田雑草群落・畑地雑草群
	流域・河川	大明神川・北川・境川・新川・崩口川・新川・中山川・中山川支流妙谷川流域	一ツ橋川・広江川・中山川下流域・前神寺谷川・中山川支流猪狩川流域	濁井川支流室川流域
	生物	代表的な動物：チョウヒ・ヌマガエル・スクミリンゴガイなど 代表的な植物：セイタカアワダチソウ・フタクサ・オオオナモミなど		
景観	水田景観 天井川（大明神川）・大明神川沿いの松林 水田営農を中心とした二次的自然景観	干拓水田の景観・禎瑞の集落景観	水田営農を中心とした二次的自然景観	

社会環境	地域資源	実報寺・大慈庵の蘇鉄群・西条市丹原文化会館・法安寺	龍神社 嘉母神社 石岡神社	王至森寺 諏訪山古墳
	生活環境	地域内を今治小松自動車道とJRが横断している	東予有料道路の無料化で交通量が増えている	混住化が拡大し、地域コミュニティの希薄化が心配される

生産（農業）環境	農業生産状況	まとまった農地の確保が可能なほか、畑や施設栽培など、経営が複合化している	大区画の生産効率の高い農地が多い 河川の未改修などにより洪水時の湛水被害が発生している	農地の多くは、畑として利用され季節の野菜を栽培している 施設栽培農家も多い
----------	--------	--------------------------------------	--	--

表 5-1 環境特性表 (3/5)

樹園地環境ゾーン			
			
地域区分		樹園地緑地区域	
		①	②
		田滝・関屋・高松（南部）	大郷
自然環境	地形	傾斜10° 未満の扇状地	傾斜20° 前後の丘陵山地
	土壌	褐色森林土壌・粗粒褐色森林土壌	乾性褐色森林土壌・褐色森林土壌
	地質	完新統・砂岩泥岩互層・砂岩がちの砂岩泥岩互層	完新統・砂岩泥岩互層・砂岩がちの砂岩泥岩互層
	植生	常緑果樹園・落葉果樹園	畑地雑草群落・スギ、ヒノキ植林
	流域・河川	中山川支流関屋川流域・新川支流高松川上流域	中山川支流妙谷川上流域
	生物	代表的な動物：アカネズミ・アオダイショウ・アマガエルなど 代表的な植物：スギ・ヒノキ・ムクノキなど	
	景観	愛宕柿を始めとした樹園地景観	山間部の豊かな自然景観と樹園地景観
社会環境	地域資源	市街地を見下ろす美しい眺望 観光農園	
	生活環境	畜産が多く、し尿の異臭が不快となっている	過去の台風による土砂流出で河床が上昇し洪水時の河川氾濫が心配されている
生産（農業）環境	農業生産状況	露地栽培の愛宕柿や花卉の施設栽培が盛んである	柿や梅の栽培が盛んに行われている

里地里山緑地保全ゾーン

地域区分		里山環境区域			里地環境区域	
		①	②	③	④	⑤
		河之内・旦之上（西部）・広岡・川根	臼坂	湯谷口・志川・寺尾	新屋敷・水見（南部）・坂元・洲之内	下島山
自然環境	地形	傾斜20° 前後の丘陵地	傾斜20° 前後の丘陵地	傾斜20° 前後の河岸段丘	傾斜10° 前後の丘陵地	北部に傾斜20° 丘陵山地
	土壌	乾性褐色森林土壌・褐色森林土壌	褐色森林土壌	灰色低地土壌・黄色土壌	乾性褐色森林土壌・褐色低地土壌	粗粒灰色低地土壌
	地質	粗粒花こう閃緑岩	砂岩泥岩互層	黒色片岩（泥質、一部砂質片岩）・緑色片岩（塩基性片岩）	砂岩泥岩互層	完新統・砂岩泥岩互層
	植生	水田雑草群落・常緑果樹園	水田雑草群落・常緑果樹園・スギ、ヒノキ植林	水田雑草群落・常緑果樹園	水田雑草群落・常緑果樹園・落葉果樹園	水田雑草群落
	流域・河川	大明神川・北川流域	中山川支流大谷川流域	中山川支流志河川流域	中山川支流猪狩川及び払川及び向猪狩川流域	渦井川右岸流域
	生物	代表的な動物：アカネズミ・アオダイショウ・アマガエルなど 代表的な植物：スギ・ヒノキ・ムクノキなど				
社会環境	景観	棚田や段畑の里山風景	棚田や段畑の里山風景	棚田や段畑の里山風景	棚田や段畑の里山風景	背後に丘陵山地を控えた水田風景
	地域資源	西山興隆寺	衝上断層 劈断透水路 道前溪温泉	志川掘抜隧道	石鎚神社 前神寺 天満神社のくす	ため池群
	生活環境	道路整備は、順次なされて利便性、快適性が向上している	集落機能が低下	集落は、国道11号線以南に形成されている集落内は、狭幅道路が多い	歴史・文化施設が多く、旧道沿いに集落が形成されている	集落内の主要道路が一本しかなく、緊急の車両通行等に不便を来している
農業（農業）環境	農業生産状況	棚田や段畑が多く、水稻を始め、野菜の小規模多品目栽培が行われている	棚田や段畑が多く、水稻を始め、野菜の小規模多品目栽培が行われている	小區画農地が多く、水稻を始め、野菜の小規模多品目栽培が行われている	小區画農地が多く、水稻を始め、野菜の小規模多品目栽培が行われている	小區画農地が多く、耕作道路も未整備である。水稻を始め、野菜の小規模多品目栽培が行われているが、耕作放棄地の拡大とともに、鳥獣被害の増加がみられる

表 5-1 環境特性表 (5/5)

自然環境保全ゾーン								
地域区分		海岸自然環境区域	里山自然環境区域					
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
		河原津	河之内	鞍瀬・明河	石鎚（北部）	妙口・南川	黒瀬	千町
自然環境	地形	丘陵地・砂浜海岸	傾斜20°～30°の丘陵山地	傾斜20°～30°の丘陵山地	傾斜20°前後の丘陵山地	傾斜20°前後の丘陵山地	傾斜20°～30°の丘陵山地	傾斜20°前後の丘陵山地
	土壌	粗粒褐色低地土壌・粗粒グライ土壌	褐色森林土壌	褐色森林土壌・湿性褐色森林土壌	乾性褐色森林土壌・褐色森林土壌	乾性褐色森林土壌・黄色未熟土壌	褐色森林土壌	褐色森林土壌が主体・一部黄色土壌
	地質	完新統	粗粒花こう閃緑岩	緑色片岩（塩基性片岩）・明神層	黒色片岩（泥質、一部砂質片岩）	砂岩泥岩互層	黒色片岩（泥質、一部砂質片岩）・緑色片岩（塩基性片岩）	黒色片岩（泥質、一部砂質片岩）・崖錐性堆積物
	植生	コバノミツバツツシ・アカマツ群落・常緑果樹園	スギ、ヒノキ植林	スギ、ヒノキ植林・シイ、カシ萌芽林	スギ、ヒノキ植林	スギ、ヒノキ植林・シイ、カシ萌芽林	スギ、ヒノキ植林・シイ、カシ萌芽林・畑地雑草群落	スギ、ヒノキ植林・水田雑草群落・畑地雑草群落
	流域・河川	北川下流域	大明神川上流域	中山川支流鞍瀬川上流域	中山川支流妙谷川上流域	中山川支流都谷川上流域	加茂川黒瀬ダム上流域	加茂川支流谷川流域
	生物	カブトガニ（絶滅危惧Ⅰ類）を始め多くの甲殻類が生息している	代表的な動物：タヌキ・イノシシ・エナガ・アカネズミ・アオダイショウ・アマガエルなど 代表的な植物：スギ・ヒノキ・ムクノキなど					
		河原津海岸	棚田・段畑景観、スギ・ヒノキなど人工林の景観	山間部の豊かな自然景観	山間部の豊かな自然景観	ハイウェイオアシス周辺自然景観	黒瀬ダム周辺山間自然景観	千町地区の棚田景観
社会環境	地域資源	永納山城跡 カブトガニ繁殖地	本谷温泉		横峯寺	椿温泉こまつ	極楽寺	千町の棚田
	生活環境	地域内には、国道196号と今治小松自動車道が並行して通っている	集落機能が低下 過疎化	集落機能が低下 過疎化	集落機能が低下 洪水時の土砂崩れなどによる道路不通が心配される	石鎚サービスエリア及びハイウェイオアシスへの連絡道が整備されている	集落機能が低下 洪水時の土砂崩れなどによる道路不通が心配される	集落機能が低下 過疎化
生産（農業）環境	農業生産状況	海岸部では、農地の遊休化が目立っている	農地は、狭小で急傾斜なため、生産団地の形成は困難である	農地は、狭小で急傾斜なため、生産団地の形成は困難である	農地は、狭小で急傾斜なため、生産団地の形成は困難である	農地は、狭小で急傾斜なため、生産団地の形成は困難である	農地は、狭小で急傾斜なため、生産団地の形成は困難である	営々と耕作されてきた棚田がみごとであるが、近年、荒廃農地の拡大から景観が悪化している

5-2 エリア別環境保全方針

表 5-2 エリア別環境保全方針

区分		概要・特性	課題	整備の方向	
都市共生ゾーン	市街地近郊区域	市街化地域をとりまく地域は都市機能の利便性は高いが、農家と非農家の混住化が顕著であることなどから、一体的な生産団地形成が困難である	○混住化の拡大による調和ある都市農村景観の悪化 ○混住化に伴う集落機能の低下 ○無秩序開発による生態系の寸断	都市と農村が農業との触れ合いを通じて、自然環境保全意識の高揚や、農への理解を促進する主なステージとなることにより、周辺環境改善の波及へとつなげる	○田園景観と調和したまちなみ景観の形成 ○市民農園などを通じた農業や自然環境の多面的機能の啓発 ○農家と非農家が連携したうちめきなどの水源・農業用施設の維持管理
	水田緑地区域	生産効率の高い団地形成が可能だが、農業生産基盤整備は遅れている市街地へのアクセスは恵まれている	○持続的農業を営むための農業生産基盤の遅れ ○自然環境に配慮した安全な河川整備の遅れ ○多様な生態系を育む干拓地や遊水池の整備不足 ○農家の高齢化、農業後継者の不足による農業施設維持管理が困難	大規模な経営体は集落で運営し、美しい田園風景に囲まれた水田集落を目指す農家及び非農家が一体となった集落環境の保全に努める	○環境に配慮したほ場整備の推進 ○環境に配慮した、河川・農業用排水路・農道整備 ○生態系に配慮した干拓地・遊水池の整備・保全 ○農家と非農家が連携した農地及び農業用施設の維持管理
田園環境ゾーン	水田・畑緑地区域	周辺の交通状況に恵まれ、定住条件が比較的整っている現状では住居は点位的な開発によって確保されることが多い環境である汎用化されたほ場では複合経営による農業に取り組んでいる	○無秩序開発による生態系の寸断・景観悪化 ○農家の高齢化、農業後継者の不足による農業施設維持管理が困難 ○畜産廃棄物の異臭	専業農家による複合経営、自家消費の農園経営が主体として地域の農業農地を継承・保全していく 「食材の郷」を支える地域として環境に配慮しつつ生活環境を改善し、定住の確保、集落年齢層の若返りを図る	○環境に配慮したほ場整備の推進 ○農業の複合経営化を推進していくため安全・安心な栽培・営農技術の向上 ○家畜糞尿対策整備
	樹園地緑地区域	果樹の特産地であり、観光農園といった都市との交流の取組などが盛んに行われている	○農家の高齢化、農業後継者の不足による集落活動が低下 ○教育環境の低下 ○生活排水環境整備の遅れ ○畜産廃棄物の異臭	果樹農家、兼業農家主体の集落形態を持続させるため、主産業の振興と交流・教育・生活環境の充実を併せて図る	○周囲の環境に配慮した樹園地再編整備 ○地域教育の向上 ○集落排水処理施設整備による生活環境の向上 ○家畜糞尿対策整備 ○観光農園を通じた都市住民等との交流促進
里地里山緑地保全ゾーン	里地環境区域	里地里山の、自然溢れる居住空間が形成されているが、高齢化、過疎化の進行により集落機能が低下している	○農地の荒廃による農村景観の悪化 ○過疎化、農家の高齢化による集落機能の低下 ○農業用水路の老朽化に伴う機能低下 ○環境の変化による、農地や里山への野生鳥獣の出没	自然豊かで歴史を伝える史跡の多い地域について、農村文化を広く発信するステージとし、個性豊かな人材を育成する基盤を構築する安全な暮らしを確保するとともに生活環境などを整備し、定住条件を改善する	○環境に配慮した農業用ため池の整備 ○棚田景観の保全整備 ○小学校の再編・教育環境の向上 ○集落排水処理施設の整備 ○地域用水環境整備 ○鳥獣被害対策
	里山環境区域	唯一残る自然海浜には、カブトガニの繁殖地で知られるほか、希少種が生息する環境が残っている	○希少な生物等の生息環境の悪化	自然環境保全に重点をおき、生態系の保全活動を支援する	○河川・海浜沖水質の保全 ○希少種生育確認（モニタリング）への支援
自然環境保全ゾーン	海岸自然環境区域	唯一残る自然海浜には、カブトガニの繁殖地で知られるほか、希少種が生息する環境が残っている	○希少な生物等の生息環境の悪化	自然環境保全に重点をおき、生態系の保全活動を支援する	○河川・海浜沖水質の保全 ○希少種生育確認（モニタリング）への支援
	里山自然環境区域	水源の涵養など公益的機能を有するゾーンである観光・交流を基幹とする産業振興のための自然豊かな地域資源の活用が可能である	○放牧林の拡大 ○希少な生物等の生息環境の悪化 ○洪水防止機能、水源機能など多面的機能の低下	自然豊かな環境を求めて訪れる都市住民等との交流を通じて産業・地域活性化の柱を担うそのため、自然環境保全に重点をおいた施策を集中的に支援する	○棚田景観の保全整備 ○グリーンツーリズム基盤の整備 ○広葉樹の保育管理 ○森林公園整備

西条地区 農村環境計画 計画構想図

農村環境計画 計画構想図

農村の将来像
めく
ひと・もの・生き物が循環 食と水の郷 西条
～快適環境の継承のために～

田園環境ゾーン

四季を通じて様々な表情をみせる水田や畑は、脈々と育んできた先人の努力により本地区の代表的な景観を呈しています。

「食材の郷」を支える地域として環境に配慮しつつ生活環境を改善し、定住の確保、経営体の育成、集落年齢層の若返りを図ります。

水田農業の構築に向けた農業生産基盤の整備に重点を置きます。

自然環境保全ゾーン

豊かな環境を求めて訪れる人との交流を通じてこの地域の特徴である自然を活かした、産業・地域の活性化を図ります。

このため、自然環境保全に重点をおいた施策を集中的に支援します。

都市共生ゾーン

都市と農村が農業との触れ合いを通じて、自然環境保全意識の高揚や、農への理解を促進する主なステージとなることにより、周辺環境改善の波及へとつなげます。

このような活動に必要な整備に重点を置きます。

樹園地環境ゾーン

果樹農家、兼業農家により構成される地域の継続を図ります。樹園地再編整備に重点を置き、主産業を振興するとともに交流・教育・生活環境の充実を図ります。

里地里山緑地保全ゾーン

自然豊かで歴史を伝える史跡の多いこの地域では、農村文化を広く発信するステージとなり個性豊かな人材を育成する基盤を構築します。

安全な暮らしを確保するとともに生活環境などを整備し、定住条件を改善します。

旧東予市

旧丹原町

旧小松町

旧西条市

愛媛県

高知県

愛媛県

高知県

凡 例		凡 例	
——	地域界	●	都市共生ゾーン
----	旧市町村界	●	田園環境ゾーン
——	高速自動車道	●	樹園地環境ゾーン
——	国道	●	里地里山緑地保全ゾーン
——	主要地方道	●	自然環境保全ゾーン
——	一般県道		
----	鉄道		
——	河川		
——	用途区域		
——	自然公園		
○	役場・支所		

5-3 農業農村整備事業における取り組み

農村は、農作物の生産場という基本的な役割のもと、豊かな生活空間の提供、レクリエーションや「ふるさと」の形成、伝統文化の保存・継承、農地による国土保全など多面的機能を有しています。農業農村整備事業は、食料の安定供給並びに、これら多面的機能を損なうことなく、農業を軸とした二次的自然の再生など、地域の環境に配慮した事業の実施を図っていきます。

(1) 整備構想

地域の農業が健全に発展し、景観が優れ、豊かで住みよい快適な農村を構築するため、農業上とその他の目的の土地利用調整を図った、農業生産基盤の整備や生活環境の整備を実施し、その他福祉の向上との総合的な実現を目指す本地区の整備構想を示します。

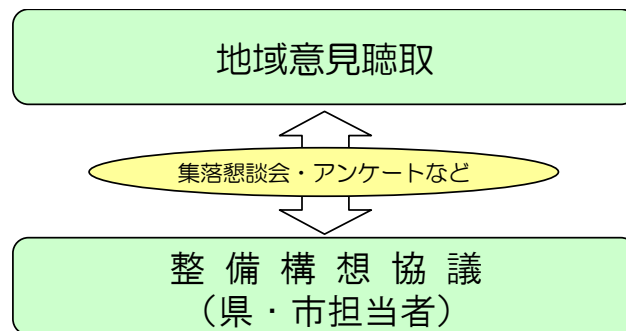


図 5-1 整備構想協議図



市・県担当者による整備構想の検討作業



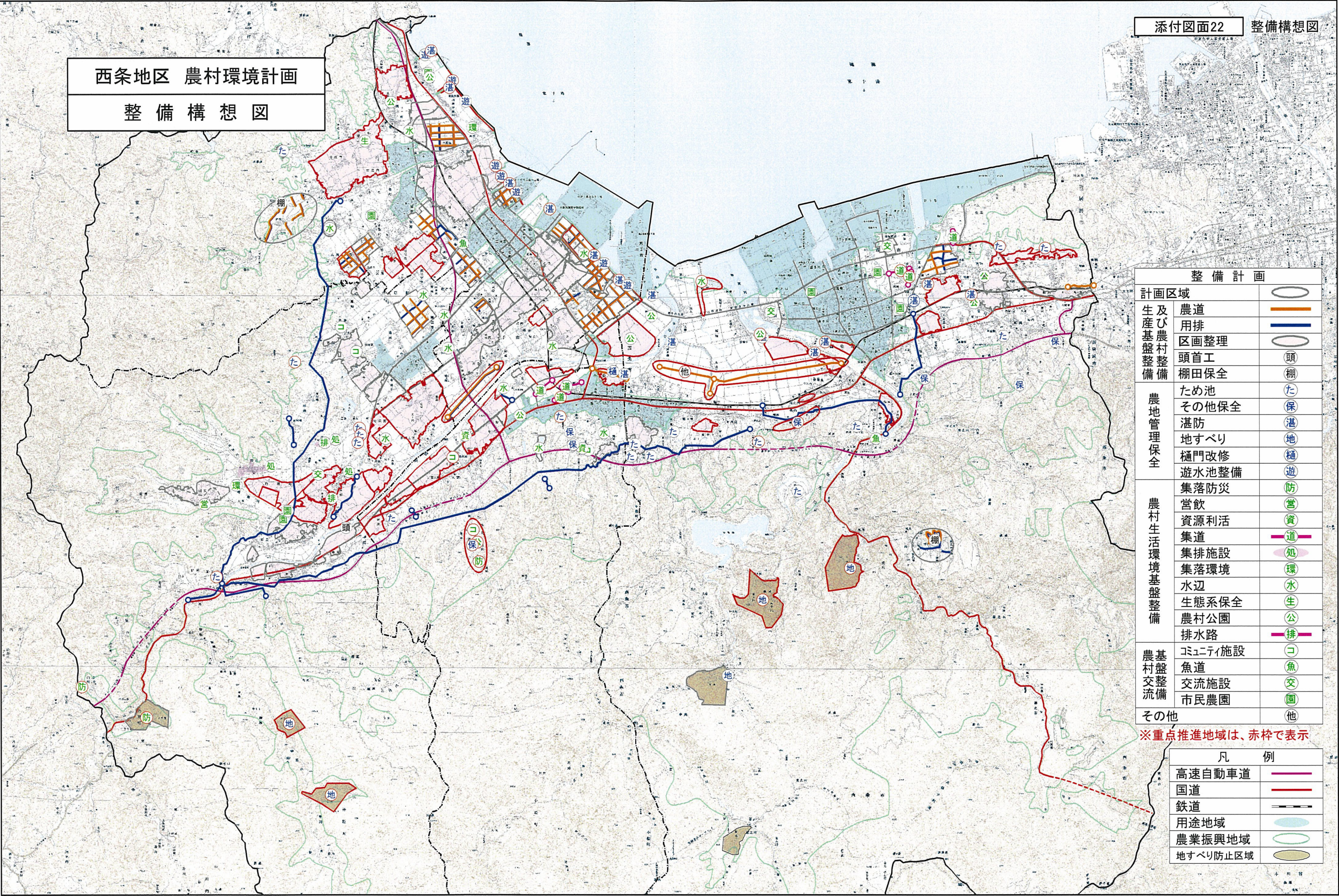
集落懇談会

本計画書では、整備構想協議により、選定した整備区域について示し、今後１０年間に整備すべき事業地区を重点推進地域と位置付けます。

今後は、「農業農村整備事業計画」として、この整備内容及び重点推進区域を明示し、地域啓発・推進に活用します。また、農業農村整備事業管理計画（市作成）、愛媛県農業農村整備事業長期計画事業管理計画等、関連する長期計画に反映させるなど、計画的な事業実施に活用していきます。

表 5-3 重点推進地域一覧

推進すべき整備内容	地域名	推進すべき整備内容	地域名
農業用排水施設整備	道前平野	農業用排水施設整備	願連寺
堰改修	釜ノ口		川根
農業用排水施設整備（ポンプ更新）	河北		大頭堰
農業用排水施設整備及び農道整備	釜之口堰		北条
	丹原		本社谷
	周布開田		奥ノ院
	楨瑞		玉津北
	安井	農業用排水施設整備及び農道整備	小松
	安出		吉岡西部
	大影		石経
	新川	農道整備	神戸橋
	玉津南		相生猪狩
	広瀬・徳重		氷見・新宮
	庄内		古川乙
	西大頭		坂元
	石田	ほ場整備（水田）	川原畑
	大谷		大町
	光下田・辻堂		中西
	土居		安知生
	長野		一本松・新屋敷
	馬場		湯谷口
	楠河	ため池整備	築
	氷見蛭子		虎之山下池
	妙口	ため池整備（廃止）	二並池
	明穂	湛水防除（施設更新）	大新田
	長野・高松1		北条
	長野・高松2	湛水防除（排水機場）	川原畑
	長野・高松3		中西
	長野・高松4		棚林
ほ場整備（樹園地）	大明神	擁壁工	大日
	加納戸		市塚
	照井池	農業集落道整備	船屋
	大明神池		新宮・南川
	兼久前池		千原
	山王	防火水槽施設整備	相之谷
	修理谷		馬渡
	上市古池	集落環境管理施設整備	田満・関屋
	西屋敷	コミュニティ施設整備	石根
	西山池	農村交流施設整備	古川
	六本松	水辺環境整備	乙女川河口
湛水防除	楠河西		大谷池
	加茂川左岸		
	氷見		
	蛭子		
	明神木		
	広江		
	今在家		
	三芳		
	過行		
	玉津		
	高田		
	壬生川北		
	辰川		
樋門改修	一本松		
地すべり対策工	大平		
地すべり補修工	浦山		
	桜樹		
擁壁工	小松南川		
	大郷		
農業集落道整備	広瀬・徳重		
農村交流施設整備	高松		
農村公園施設整備	蛭子		
市民農園整備	河原津		
	北川		
水辺環境整備	幸ノ木		
	土居		
魚道整備	明理川		



(2) 田園環境整備マスタープラン

① 田園環境整備マスタープランの概要

地域自らが、将来の望ましい農村の姿を展望した田園環境整備のマスタープランを作成し、これに基づき、自然と共生する田園環境の創造に資する事業を展開します。



図 5-2 農村地域における整備のイメージ図

(解説) 田園環境整備マスタープランについて

◆ 田園環境整備マスタープランの概要 ◆

- 2001（平成13）年6月土地改良法の改正により、環境との調和への配慮が事業実施の「原則」と位置付けられました。
- 土地改良法の趣旨を踏まえ、2002（平成14）年以降、原則として農業農村整備事業の新規採択地区は、田園環境整備マスタープランに基づき、食料の安定供給等と併せて自然と共存する田園環境の創造に貢献する事業内容に転換することとしています。
- 田園環境整備マスタープランは、地域自らが、個々の地域の特性を踏まえ、将来の地域のあり方を検討して作成します。

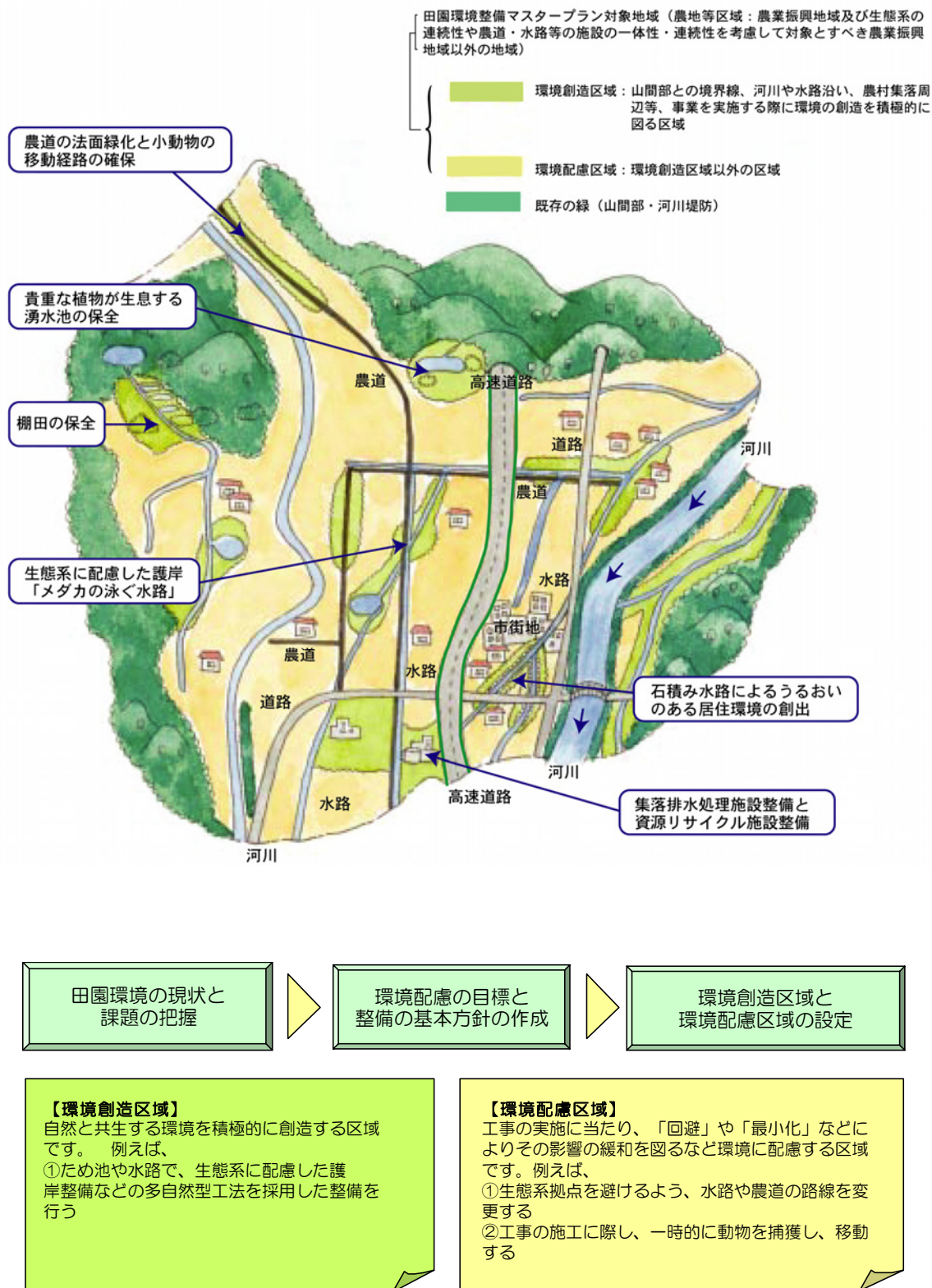
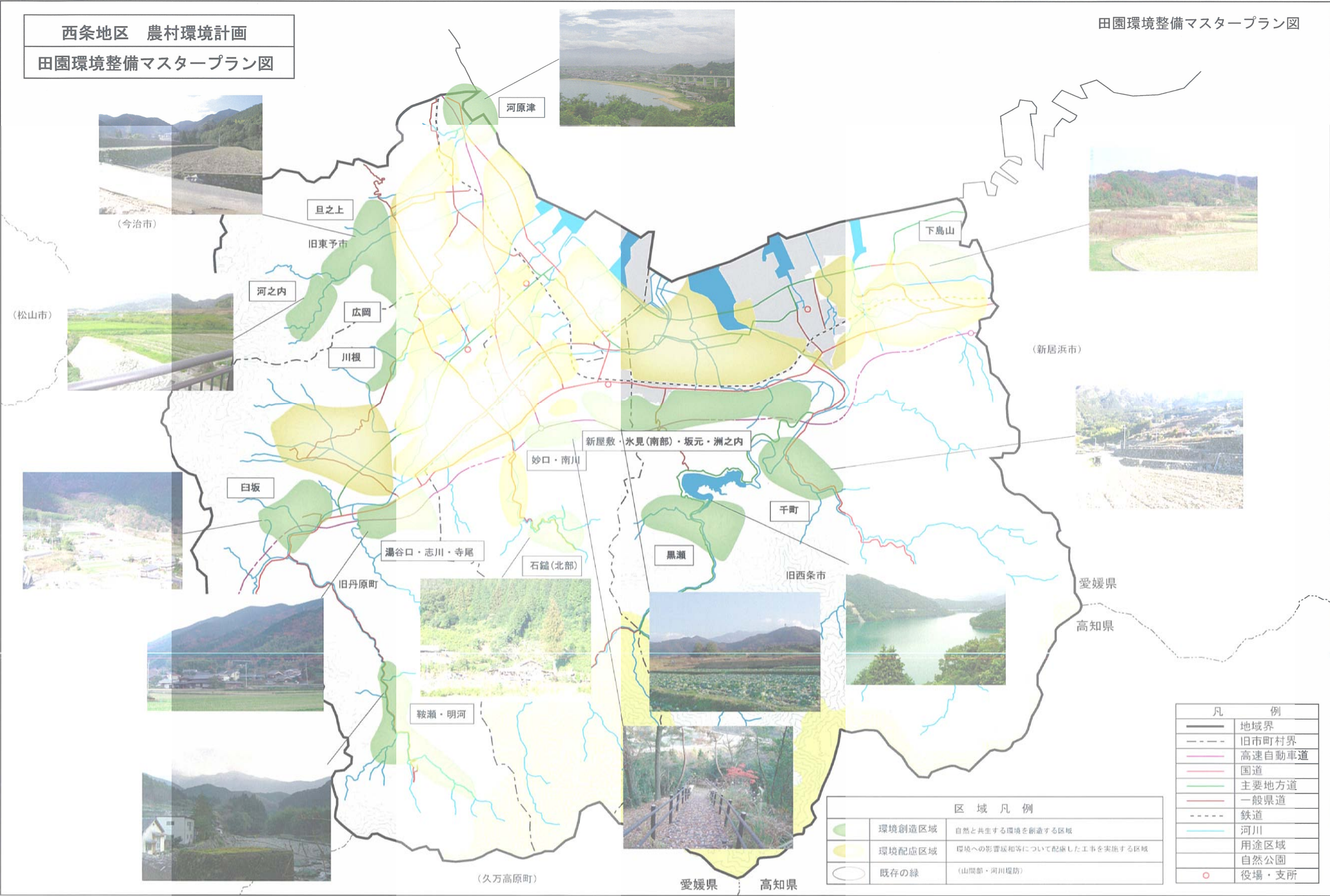


図 5-3 田園環境整備マスタープランイメージ図



②環境創造区域及び環境配慮区域の設定

田園環境整備マスタープラン（農業農村整備事業における環境保全のための計画）における、本地区の環境創造区域（自然と共生する環境を積極的に創造する区域）は、「里地里山緑地保全ゾーン」及び「自然環境保全ゾーン」とします。

表 5-4 環境創造区域

ゾーン区分		地域区分	区域	整備の方向性	配慮事項
里地里山緑地保全ゾーン	里山環境区域	河之内・旦之上（西部）・広岡・川根・臼坂・湯谷口・志川・寺尾	全域	里地里山の生態系保全や棚田の景観保全を図る 集落上部の里山やため池群を保全していくとともに、用水の農地への利用向上を図り、生態系に配慮した整備に努める	生態系 景観保全
	里地環境区域	新屋敷・氷見（南部）・坂元・洲之内・下島山			
自然環境保全ゾーン	海岸自然環境区域	河原津	全域	県の天然記念物の指定を受けているカブトガニの繁殖地として、幼生放流などの保護活動が行われている地域があるほか、天正の時代より営々と励んで形成されてきた棚田を守っている地域など地域の特色を活かし、多様な生態系を保全するとともに、周辺の自然景観と併せ二次的の原風景を保全、景観の向上を図る	生態系 景観保全
	里山自然環境区域	河之内・鞍瀬・明河・石鎚（北部）・妙口・南川・黒瀬・千町			

また、これ以外の区域については、環境配慮区域に位置付け、地域の環境配慮に努めます。下表に、主要な箇所について、整備の方向性を示します。

表 5-5 環境配慮区域（里地里山緑地保全ゾーン・自然環境保全ゾーン以外）

ゾーン区分		地域区分	番号	場所	整備の方向性	配慮事項
都市共生ゾーン	市街地近隣区域	円海寺・周布（北部）	①	大曲川	水辺の生態系保全を周辺環境に調和させ、既設構造物を利用しながら、より自然な形で、生物の持続性を重視した整備を行う また、堰や水門などの整備について、生態系に配慮した工法の検討を行う	生態系保全
			②	崩口川		
田園環境ゾーン	水田・畑緑地帯	楠・実報寺・福成寺・旦之上（東部）・上市・河原津新田・三芳・高田・国安・新市・安用・高知・明理川・周布（南部）・願連寺・徳能・古田・久妙寺・高松・吉田・田野上方・北田野・長野・石経・北川・妙口（北部）・大頭・明穂	③	三芳	小向川護岸を利用した生態系に配慮した、水辺の環境整備を実施し、近隣の幼稚園及び保育所園児の自然環境学習の場としての利用を図る	生態系保全
			④	新川	環境に配慮した魚道を設置することで魚の遡上や、その他の水生生物の移動を助け、上下流の生態系のつながりを確保する	生態系保全
			⑤	大頭	農業に必要な水を安全に流下させる農業用水利施設としての機能を確保するとともに、生物の生息・生育環境の確保をするなど、生態系に配慮した整備を図る	生態系保全
			⑥	北川	地下水位の低下から、泉の枯渇が懸念される地域であるため、再整備により用水量を確保するとともに、生態系に配慮した整備を図る	生態系保全
			⑦	実報寺	北川など河川や排水路は、農業のみならず地域の人々によって様々な利用がなされており、周辺環境との生態系ネットワークの保全を含めた整備に努める	生態系保全
			⑧	願連寺	水源となる泉や湧水池の整備を図り、地域に愛される親水空間として、周辺環境の整備を行うとともに水質の保全に努める	生態系 景観保全
			⑨	高松	丹原文化会館から久妙寺に至るため池群の生態系ネットワークを保全するとともに、遊歩道等、自然に触れる修景整備を行い生態系保全に加え、親水・保水効果の向上を図る	生態系 景観保全
	水田緑地帯	北条・広江・今在家・氷見（北部）・禎瑞・西泉・西田・安知生	⑩	禎瑞	加茂川河口部には、多くの野鳥や渡り鳥が飛来し、新田開発で出来た遊水池では、樋門から魚が出入りするなど、今日まで多様な生態系を維持してきた区域であり、今後もこの貴重な生態系保全に努める また、松食い虫により枯死した松林の復活に努めるなど、景観保全に配慮した整備を図る	生態系 景観保全
樹園地環境ゾーン	樹園地緑地帯	田滝・関屋・高松（南部）	⑪	田滝・関屋	畜産施設の圃地化を図り、悪臭防止など、環境に配慮するとともに、家畜排泄物の肥料化などへの活用、また、集落の汚泥を含めたバイオマスの再資源化、農地への還元を図る	環境保全